

川風を受け、心地よい汗 町老連「伴健康づくり歩け歩け運動」



ウォーキングを楽しむ老人クラブの皆さん

笠松町老人クラブ連合会主催の「伴健康づくり歩け歩け運動」が5月19日、笠松みなと公園一帯で開催されました。

当日は晴天に恵まれ、老人クラブ会員450人が参加。額にうっすら汗をかき、心地よい川風を受けながら、約2kmのコースを元気いっぱいウォーキングを楽しみました。

防ごう交通事故 高齢者160人が交通安全教室に参加 高齢者の交通安全教室



正しい自転車の乗り方を体験される皆さん

高齢者の交通安全教室が6月1日、中央公民館で開催されました。

交通事故の中で高い割合を占める高齢者の事故を防ぐため、岐阜羽島警察署による講話と安全な自転車の乗り方についての実技指導を受けました。参加者は実際に自転車に乗り、交差点での正しい乗り方を体験しました。

丹精込めた力作ずらり 町老連「余技作品展」

笠松町老人クラブ連合会主催の「老人余技作品展」が5月26日から28日までの3日間、福社会館で開催されました。

会場には、日本画・写真・盆栽・ちぎり絵・手芸・陶芸など、会員の皆さんが丹精込めた172点の作品が展示され、訪れた多くの皆さんの目を楽しませました。



丹精込めた作品が並び、それを鑑賞する皆さん

きれいな海づくりをPR 全国豊かな海づくり大会サテライト 「笠松みなと会場」

全国豊かな海づくり大会岐阜長良川大会のサテライト「笠松みなと会場」が6月12日、笠松みなと公園で開催されました。

当日は、小学生の親子が「水に関する環境の学習会」や「鮎の放流」を行い、美しい水環境づくりについて楽しく学びました。また、海づくり大会のマスコットキャラクター「ヤマリン」の絵や川をきれいにしましょうなどのメッセージを描いた凧をあげ、きれいな海づくりをPRしました。



木曾川に鮎を放流する子どもたち